令和８年度　宮城県周産期医療機能調査

１　調査概要

(1)調査目的 国の「周産期医療の体制構築に係る指針」に基づき、県内の周産期医療機関の実態を把握するため。
(2)実施主体 宮城県
(3)調査対象 令和8年(2026年)4月1日現在　県内の分娩取扱施設（助産所含む）及び妊婦健診実施施設　82施設
　　分娩施設　　：　周産期母子医療センター　9施設、病院・診療所　19施設、助産所　3施設
　　妊婦健診施設　：　病院・診療所　51施設
(4)調査事項 令和7年(2025年)1月から12月までの分娩状況等診療実績、令和8年(2026年)4月1日時点の病床・従事者数等
(5)調査時期 令和8年(2026年)6月19日から7月31日まで
(6)調査方法 調査票を送付し、電子メール又は郵送により回答
(7)回収率　91.5%（75/82）　　分娩施設　　：100%　(31/31)
　　妊婦健診施設　：86.3%（44/51）

２　調査結果(概要)

(1)施設数(R8(2026).4.1現在)

周産期医療圏	圏域	分娩施設			妊婦健診実施施設
		周産期母子医療センター	病院・診療所	助産所	病院・診療所
仙南	周産期医療圏計	0	3	0	0
仙台	仙台市	6	6	2	39
	仙台市以外		7		
	周産期医療圏計	6	13	2	
大崎・栗原	大崎	1	2	1	4
	栗原				
	周産期医療圏計	1	2	1	
石巻・登米・気仙沼	石巻	1	1		8
	登米				
	気仙沼	1			
	周産期医療圏計	2	1	0	
県総数		9	19	3	51
		31施設			51施設

(2)分娩施設病床数(R8(2026).4.1現在)

施設区分	一般産科病床	一般新生児病床	MFICU	NICU１※1	NICU2※2	GCU※3
周産期母子医療センター	272	20	18	42	21	64
病院・診療所	318	15	－	－	－	－
助産所	10	－	－	－	－	－
計	600	35	18	42	21	64

※1：新生児特定集中治療室管理料１
※2：新生児特定集中治療室管理料２
※3：新生児治療回復室入院医療管理料

周産期医療圏区分	一般産科病床	一般新生児病床	MFICU	NICU１※1	NICU2※2	GCU
仙南	33	8	0	0	0	0
仙台	451	25	18	42	9	64
大崎・栗原	63	0	0	0	6	0
石巻・登米・気仙沼	53	2	0	0	6	0
計	600	35	18	42	21	64

(3)医療従事者数（常勤）（R8(2026).4.1現在）

施設区分		産婦人科医（専攻医含む）		小児科医（専攻医含む）		助産師		麻酔科医
		院内	内センター勤務	院内	内センター勤務（新生児担当）	院内	内センター勤務	院内
周産期母子医療センター		116	86	145	66	432	359	63
分娩施設	病院	29	－	15	－	105	－	14
	診療所	20	－	0	－	107	－	2
	助産所	－	－	－	－	4	－	－
分娩施設　計		165	86	160	66	648	359	79
妊婦健診施設	病院・診療所	46	－	4	－	23	－	－
計		211	86	164	66	671	359	79

(4)妊娠22週以降の診療実績（R7(2025).1.1～12.31）

①分娩件数（母体数）

施設区分	早産										正期産	過期産	計
	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30～33週	34～36週	37～41週	42週～	
周産期母子医療センター	4	3	3	7	10	6	8	11	123	326	5,105	6	5,612
病院・診療所	1	1	1	1	0	1	0	0	0	104	5,365	8	5,482
助産所	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	34	0	34
計	5	4	4	8	10	7	8	11	123	430	10,504	14	11,128
	610　5.48%										94.39%	0.13%	

②出生週数別児数（生産）

施設区分	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30～33週	34～36週	37～41週	42週～	計
周産期母子医療センター	2	2	2	6	10	6	7	13	136	359	5,175	6	5,724
病院・診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	104	5,361	8	5,473
助産所	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	34	0	34
計	2	2	2	6	10	6	7	13	136	463	10,570	14	11,231

③出生週数別児数（死産）

施設区分	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30～33週	34～36週	37～41週	42週～	計
周産期母子医療センター	2	2	1	1	2	0	1	0	4	5	8	0	26
病院・診療所	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	4	0	9
計	3	3	2	2	2	1	1	0	4	5	12	0	35

④出生体重別児数（生産）　※（）内の数値は生産児のうちの低出生体重児の割合

施設区分	＜400	400≦＜500	500≦＜750	750≦＜1000	1000≦＜1250	1250≦＜1500	1500≦＜2000	2000≦＜2500	2500≦	計
周産期母子医療センター	0	5	9	22	19	49	139	577	4,904	5,724
病院・診療所	0	0	0	0	0	0	5	242	5,226	5,473
助産所	－	－	－	－	－	－	－	－	34	34
計	0	5	9	22	19	49	144	819	10,164	11,231
低出生体重児（1,500～2,500g）	963	（ 8.6% ）								
極低出生体重児（1,000～1,500g）	68	（ 0.61% ）								
超低出生体重児（1,000g未満）	36	（ 0.32% ）								

⑤出生体重別児数（死産）

施設区分	＜400 または不明	400 ≦＜ 500	500 ≦＜ 750	750 ≦＜ 1000	1000 ≦＜ 1250	1250 ≦＜ 1500	1500 ≦＜ 2000	2000 ≦＜ 2500	2500 ≦	計
周産期母子医療センター	8	0	4	3	0	1	3	3	4	26
病院・診療所	1	1	2	1	0	0	0	2	2	9
計	9	1	6	4	0	1	3	5	6	35

⑥分娩様式別分娩数
※多胎で各児の分娩様式が異なる場合は、より緊急度の高い様式でカウント

施設区分	経膣分娩	吸引分娩	鉗子分娩	牽出分娩	予定帝切	緊急帝切	その他	計
周産期母子医療センター	3,032	664	2	0	1,050	864	－	5,612
病院・診療所	3,709	631	20	0	620	502	－	5,482
助産所	34	－	－	－	－	－	－	34
計	6,775	1,295	22	0	1,670	1,366	0	11,128
全分娩に占める割合	60.88%	11.64%	0.20%	0.00%	15.01%	12.28%	0.00%	

⑦多胎妊娠分娩件数

施設区分	双胎	品胎	計	全分娩に占める割合
周産期母子医療センター	128	4	132	1.19%
病院・診療所	0	0	0	
計	128	4	132	

⑧産科セミオープンシステム利用による分娩数・未受診妊婦受入数・ハイリスク妊娠症例数

施設区分	産科セミオープンシステム利用分娩数	無痛分娩	未受診妊婦受入数	うち飛込分娩	ハイリスク妊娠の症例数
周産期母子医療センター	2,484	252	71	19	634
病院・診療所	0	477	2	1	221
計	2,484	729	73	20	855

⑨死亡数

施設区分	妊産婦死亡数	周産期死亡数			新生児死亡数
		22週以降の死産	生後1週未満の児	計	生後1週以上4週未満の児
周産期母子医療センター	1	26	9	35	0
病院・診療所	0	9	0	9	0
計	1	35	9	44	0

⑩救急搬送の実施状況

施設区分	母体救急搬送					新生児救急搬送				
	救急搬送の受入			他の医療機関への搬送		救急搬送の受入			他の医療機関への搬送	
	受入	うち転院搬送以外	うち県外	搬送	うち県外	受入	うち転院搬送以外	うち県外	搬送	うち県外
周産期母子医療センター	483	32	4	113	0	192	6	6	70	2
病院・診療所・助産所	8	5	0	222	0	－	－	－	91	0
計	491	37	4	335	0	192	6	6	161	2
都道府県名			岩手県（3） 茨城県（1）					青森県（1） 山形県（4） 福島県（1）		岩手県（1） 静岡県（1）

⑪バックトランスファー（逆搬送）の実施状況

施設区分	母体搬送				新生児搬送			
	他の医療機関からの受入		他の医療機関への搬送		他の医療機関からの受入		他の医療機関への搬送	
	受入	うち県外	搬送	うち県外	受入	うち県外	搬送	うち県外
周産期母子医療センター	7	0	36	0	2	0	27	2
病院・診療所	27	0	2	0	13	0	0	0
計	34	0	38	0	15	0	27	2
都道府県名								青森県（1） 岩手県（1）

(5)妊婦健診施設　妊婦健診実施件数（R7(2025).1.1～12.31）

施設区分	実施実人数
病院・診療所	4,070
うち県外施設での里帰出産	353
うち助産師外来	611

(6)災害時の備え(R8(2026).4.1現在）（分娩取扱施設のみ）

施設区分	備蓄状況									防災マニュアル	業務継続計画※
	① 自家発電装置	② 貯水設備	③ 医薬品	④ 飲料水	⑤ 食料	⑥ 衛星携帯	⑦ MCA無線	⑧ 非常用ガソリン	⑨ 非常用プロパンガス	策定済	策定済
周産期母子医療センター(9)	9	9	9	9	9	8	8	0	1	9	9
病院・診療所・助産所(22)	13	15	16	17	17	4	2	6	4	20	4
計	22	24	25	26	26	12	10	6	5	29	13

※業務継続計画は診療所・助産所を除く全14施設が調査対象。